

第6回文教厚生常任委員会会議録

令和6年5月16日

○事 件

所管課報告事項

- (1) 学校給食における給菓の廃止について（学校給食センター）

協議事項

- (1) 常任委員会の視察調査について

○出席委員（5名）

委員長 赤 井 睦 美 君
大久保 建 一 君
黒 島 竹 満 君

副委員長 佐 藤 智 子 君
齋 藤 實 君

○欠席委員（3名）

倉 地 清 子 君
能登谷 正 人 君

関 口 正 博 君

○出席委員外議員（2名）

宮 本 雅 晴 君

牧 野 仁 君

○出席説明員（3名）

教育長 土 井 寿 彦 君
学校給食センター次長 鈴 木 ゆかり 君

学校給食センター長 三 坂 亮 司 君

○出席事務局職員

事務局長 野 口 義 人 君

庶務係長 菊 地 恵梨花 君

◎ 開会・委員長挨拶

○委員長（赤井睦美君） それでは、第 6 回文教厚生常任委員会を開催します。

◎ 所管課報告事項

【学校給食センター職員入室】

○委員長（赤井睦美君） お待たせしました。

学校給食における給菓の廃止について、ご報告よろしくお願ひいたします。

○給食センター長（三坂亮司君） 委員長、給食センター長。

○委員長（赤井睦美君） 給食センター長。

○給食センター長（三坂亮司君） それでは座って説明させていただきます。

口頭で申し訳ありませんが、学校給食における給菓の廃止についてです。令和 6 年第 1 回定例会予算特別委員会において、議員各位から意見をいただきました学校給食における給菓について検討を行い、令和 6 年度から廃止することといたしましたので、ご報告いたします。

給菓とは、年間 190 回としている給食が、学校行事などにより提供できなかった場合、その回数に応じて、年度末等にお菓子などを配布していたものです。これまでの経緯ですが、給菓は、給食無償化を始めた平成 30 年度に一旦廃止しましたが、令和元年第 3 回定例会の決算特別委員会において、給食に協力してくれている事業者の減収になるので、何か考えられないかといった意見があり、検討の結果、給菓を再開してきました。本年、第 1 回定例会予算特別委員会において、給食費が無償化されていることから、給菓の必要性がないのではないかと意見をいただき、検討を進めまして、校長会からも意見を貰ったところ、廃止で問題ないとのことであったことから、本年度から廃止することとしたものです。

これまで給菓で対応してきたお菓子などは、これからの相談になりますが、八雲産 DAY といった八雲の特産品を使った給食の日がございますので、そういったところで地元産物を取扱う日に合わせて、八雲の銘菓などを提供することを考えているところです。

また、これを機に、協力いただいている給食事業者に対するパンや米飯の加工賃について点検を行ったところ、全道的に値上げされていることが判明したことから、今年度予算において増額した給食賄費同様に 7% 値上げするなど、対応することとしましたので、合わせてご報告させていただきます。報告は以上です。

○委員長（赤井睦美君） このことについて質問やご意見ありませんか。

○委員（佐藤智子君） はい。

○委員長（赤井睦美君） 佐藤委員。

○委員（佐藤智子君） まずそのことはもう事業者伝えてあるんでしょうか。

- 給食センター長（三坂亮司君） 委員長、給食センター長。
- 委員長（赤井睦美君） 給食センター長。
- 給食センター長（三坂亮司君） まずは給食の給菓の中止は話しをさせていただいております。このあとの先ほど言った八雲銘菓の取り扱いについては、今後相談していくこととしてございます。
- 委員（佐藤智子君） はい。
- 委員長（赤井睦美君） 佐藤委員。
- 委員（佐藤智子君） そのときの事業者の反応っていうのはどういうものですか。廃止についての。
- 給食センター長（三坂亮司君） 委員長、給食センター長。
- 委員長（赤井睦美君） 給食センター長。
- 給食センター長（三坂亮司君） しょうがないっていうような反応でした。時代なのかなってことも言われてはいました。
- 委員（佐藤智子君） はい。
- 委員長（赤井睦美君） 佐藤委員。
- 委員（佐藤智子君） 先ほどの今年度予算、7パーセント値上げっていうのは、いずれ補正とかが必要なものなのか、今年度の予算内で済むのかその辺を教えてください。
- 給食センター長（三坂亮司君） 委員長、給食センター長。
- 委員長（赤井睦美君） 給食センター長。
- 給食センター長（三坂亮司君） ただいまのご質問ですけれども、給食の米飯等の加工賃は賄費から対応してございましたので、予算補正等の必要はないって状況となっております。
- 委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。
- 委員（黒島竹満君） はい。
- 委員長（赤井睦美君） 黒島委員。
- 委員（黒島竹満君） 給食費の未収金というのかな、その部分っていうのは、まだどれくらいあるの。あと何年くらいあるの。
- 給食センター次長（鈴木ゆかり君） 委員長、給食センター次長。
- 委員長（赤井睦美君） 給食センター次長。
- 給食センター次長（鈴木ゆかり君） 6年度においては、滞納整理を重ねておりまして、一件54万9,800円がある予定でして、こちらも顧問弁護士に委託をしております、現在、強制執行中ってことです。
- 委員（黒島竹満君） はい。
- 委員長（赤井睦美君） 黒島委員。
- 委員（黒島竹満君） 一件だけってこと。
- 給食センター次長（鈴木ゆかり君） 一件で3名のお子さんの分ってこととなっております。
- 委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。

（「なし」という声あり）

○委員長（赤井睦美君）　なんか決算委員会で言い、予算委員会で変更し、ご迷惑をおかけします。よろしくお願いいたします。

【学校教育課職員退室】

○委員長（赤井睦美君）　では（２）報告事項についての協議ってことですが、報告書のことですね。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君）　今回の学校給食の関係のなにか協議があれば。

○委員長（赤井睦美君）　今回の学校給食のことね、失礼しました。

　じゃあ次、常任委員会の視察調査についてですけれども、事務局から説明してもらっているんですか。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君）　道外視察の関係だったんですが、前回災害の関係で総務と合同でって話もあったんですけども、総務のほうでは災害の関係だったら総務のほうで何でも対応できるので、まず文厚のほうで、災害でやるならどういったものを作りたかを考えて、ある程度施設とかも固めた上で総務のほうに資料として渡したいと思います。

　そして災害でということ、福島県から宮城県って話が出て、福島県ならいわき市、宮城県なら石巻市あたりだと被害が大きかったこともあって、今回文厚で調べたいと思っている、災害時の要援護者の避難対策についてももう既に設定していますので、そちらを中心にしてはどうか。あくまでも避難、要支援の避難対策についてってことなので、各市役所とかの、防災の担当者から話を聞くのは必須なのかなって思っていたんですが、そのほかにどういった施設を見学したいかっていうのを、災害が起きたときの防災の拠点となるような防災センターを見学したいとか、実際に被災されたところの場所を見てみたいとか、あと避難所を開設するならどういったところにどういったものがあるって、そういった備品はどういったものを使っているかを見学したいとか、そういったどういったものを見学したいのかを具体的に言っただけなら施設だとかも選びやすいかなって。

○議会事務局次長（成田真介君）　文厚的な視点で。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君）　文厚的な視点を持って、どういったものという話で話をいただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（赤井睦美君）　総務と一緒に行けたら重複している委員さんもいるので良いなと思っていますが、災害ってなると文厚は本当に要援護者の避難対策に限られるというか、もうちょっと柔軟的に考えたら、子ども達の避難の状況はどうなただとか、あと障がいのある方たちはどうなんだっていうのも全部含めて要援護者の避難対策となるんですが、総務と一緒になら、それに便乗して違うところも一緒に見ることもできるかなって思っていました。

　文厚としては、もし皆さんの中でここ行ってみたいっていうのがあれば、そこを是非出していただいて、そこを調べながら行きたいと思えますし、なければ今すぐは出てこないと思いますが、今月中に出していただいて、なかったら正副委員長と総務委員会とで話をして、最終的に決めたいと思うんですけども、皆さんの中でこういうところを見てみたいってありませんか。

○委員（佐藤智子君）　ちょっといいですか。

- 委員長（赤井睦美君） 佐藤委員。
- 委員（佐藤智子君） 必ずしも絶対ってことではないんですけども、今思い浮かんだのは、実際にあるかどうか分からないんですが、防災タワー、避難タワー、津波から逃げるときの何とかタワーって、そういう高い建物というのがあるのであれば、どういう施設というか、階段で上がっていくのかエレベーターがあるのか、そこまでどれくらいお金をかけているのか分からないけれども防災タワーがあれば。
- 委員（黒島竹満君） 一回行かなかったか。低いところ。一回行ったよな。
- 委員（佐藤智子君） 関上地区とかに行ったときに、ビルが倒れたとか大きな船が横倒しになったとか、そういうところに一回行きましたが。なんか津波の高さがここまでだったっていうのは、そういう印のついた建物はあったけれども。
- あとは福祉避難所、役場に話を聞いたらいい話なんだけれども、福祉避難所っていうのがどれくらい設けられてどういう施設になっているのかをちょっと知りたいかなって。
- 委員（黒島竹満君） 総務のほうで調べるんじゃないの。
- 委員（佐藤智子君） 福祉だから文厚的な視点であげてみました。
- 委員（黒島竹満君） やっぱり一回災害を受けて終わったところがどういう営業しているかって。
- 委員長（赤井睦美君） 石川県だったら、起きたばかりで申し訳ないから、東北でって。
- 委員（黒島竹満君） 今復旧対策が終わってさ、復旧が終わって今それこそどういうふうにしているかっていうふうな。総務どこ行くの。
- 委員長（赤井睦美君） 総務一緒に。
- 議会事務局次長（成田真介君） まだ決まってないです。一緒に行くかも決まってない。
- 委員（大久保建一君） 災害だったら一緒だべって。
- 委員（佐藤智子君） 原発の周辺に。総務なんだけれども、正副で相談したらいいんだけど希望としては出しておきます。
- 委員（大久保建一君） 原発に入ってくるの。
- 委員（黒島竹満君） 持ってくるなよ。
- 委員（佐藤智子君） 一緒に行こうよ、誰か。今、個人で行ってもバスで案内があつたりって。
- 委員（黒島竹満君） 委員長、副委員長に任せます。
- 委員（大久保建一君） 津波のときに大量に出た瓦礫って処理終わったのかな。東北。瓦礫の処理って終わったの。集積所に持ってって処理って終わったのかな。
- 委員（佐藤智子君） 放射性物質を浴びてるのはどうしたらいいかって。
- 委員（大久保建一君） 文厚はごみ処理の範囲に入るからさ。そしてなんか最近条例でなんかやらなかったっけ。災害時の瓦礫処理の協定だかって。
- 委員長（赤井睦美君） お互いの町のとかってね。それも含めて。じゃあなるべく総務と行くって方向で進めたいと思います。委員長はいませんが、副委員長の牧野さん一緒に行きましょう。よろしく願いいたします。では以上で。
- そのほか皆さんからなにかありませんか。事務局から。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君） 次回は6月の20日木曜日の午前10時を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（赤井睦美君） ごめんなさい、定例会はいつからいつですか。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君） 定例会は6月の5、6、7日の三日間です。

○委員長（赤井睦美君） 一般質問の締め切りはいつですか。

○議会事務局庶務係長（菊地恵梨花君） 27日の月曜日です。

○委員長（赤井睦美君） ありがとうございます。

それでは一般質問は5月27日が締め切りです。それから5日から3日間定例会で、次回は20日文厚で13日が総務委員会だそうです。

○議会事務局長（野口義人君） 20日八雲神社のお祭りとかって大丈夫ですか。

（何か言う声あり）

○委員長（赤井睦美君） そしたら20日10時から文厚よろしくお願いいたします。ありがとうございました。お疲れ様でした。

[閉会 午後2時27分]